企画展

名所 大宮

―鉄道のまち・公園のまち―

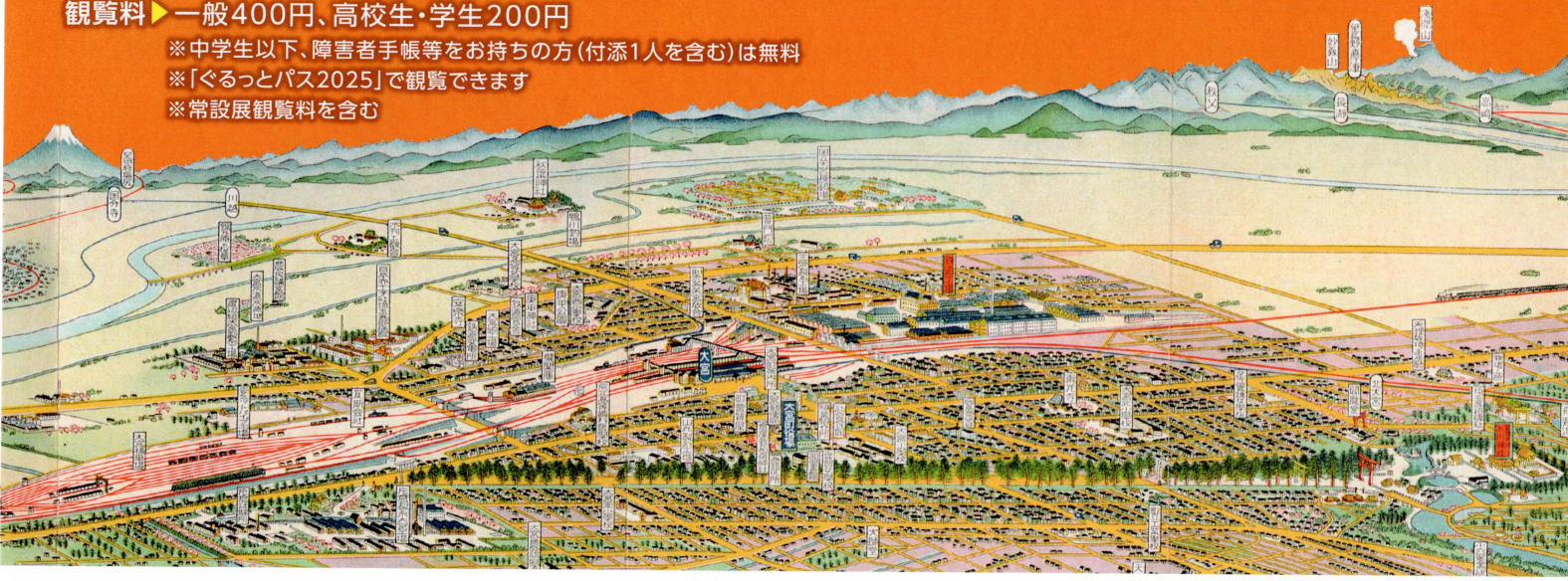
大宮駅開業・大宮公園開園140年

令和7年

7.12(土)-8.31(日)

画像 上から：氷川神社参道絵図（さいたま市立博物館蔵）
官幣大社氷川神社境内地並に大宮氷川公園鳥瞰図（大宮公園事務所蔵）
大宮工場新製D51形蒸気機関車第1号写真（東日本旅客鉄道（株）大宮総合車両センター蔵）
吉田初三郎「大宮鳥瞰図」（当館蔵）

休館日▶月曜日（7月21日（月・祝）、8月4日（月）、11日（月・祝）は開館）
時　間▶9:00～17:00（観覧受付は16:30まで）
観覧料▶一般400円、高校生・学生200円
※中学生以下、障害者手帳等をお持ちの方（付添1人を含む）は無料
※「ぐるっとパス2025」で観覧できます
※常設展観覧料を含む



埼玉県立
歴史と民俗の博物館
Saitama Prefectural Museum of History and Folklore

彩の国 埼玉県

埼玉県マスコット「コバトン」「さいたまっち」
さいたま市PRキャラクター「つなが竜ヌウ」

鉄道のまち大宮
The Railway Town Omiya

〒330-0803　さいたま市大宮区高鼻町4-219　電話／048-645-8171　FAX／048-640-1964　HP／https://saitama-rekimin.spec.ed.jp/

「大宮」の地名の由来は？どうして「鉄道のまち」なの？

令和7年（2025）は、明治18年（1885）に大宮駅（大宮停車場）及び大宮公園（氷川公園）が開業して140年の節目に当たります。

大宮の地は、武蔵一宮氷川神社を中心に古くから人々が集まり、江戸時代には宿場が設けられて栄えました。その後、明治時代に入り、140年前、大宮に駅と公園が誕生すると、鉄道のまち、東京近郊の観光地、文化・スポーツの中心地として発展し、現在まで親しまれてきました。

本展では、資料と古写真から、氷川神社、大宮駅、大宮公園を中心に地域の歩みを紹介します。

東京高崎間鉄道略図（部分、当館蔵）

機関車動輪木型（東日本旅客鉄道（株）大宮総合車両センター蔵）

見学会 「鉄道整備の現場を見にいこう！大宮工場見学」

大宮停車場とともに大宮を「鉄道のまち」へと発展させた大宮工場（現　東日本旅客鉄道（株）大宮総合車両センター）を見学します！

電子申請はこちら

- 日　時　令和7年8月13日（水）13:30～15:00
- 会　場　東日本旅客鉄道（株）大宮総合車両センター
- 参加費　無料　定　員　20名　対　象　小学校3年生以上
- 申　込　電子申請
  ※1度の申請で2名まで申込み可能　※申込者多数の場合は締切後、速やかに抽選を行います。
- 申込期間　令和7年7月1日（火）～7月31日（木）

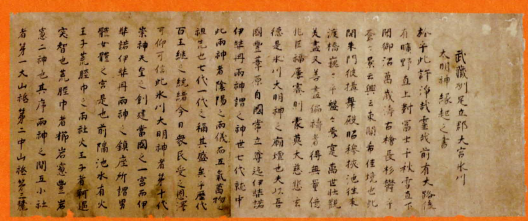
大正時代の大宮駅（絵葉書、個人蔵）

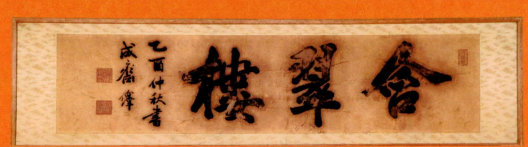
募集企画 「みんなの名所 大宮 フォト & エピソード」

氷川神社、大宮公園、大宮駅周辺地の思い出エピソードや写真を募集し、展展覧会場に展示します。みなさんの「名所 大宮」を教えてください！

- 募集期間　令和7年7月31日（木）まで
- 募集対象　氷川神社、大宮駅、大宮公園、大宮第二・第三公園とその周辺地域の写真・思い出エピソード　古写真から近年のものまで可
- 募集内容　①写真　②ひとことエピソード、被写体の説明
  ③お名前またはニックネーム　④お住まい
  ⑤年齢（○○代）　⑥氏名　⑦連絡先
  ※③④⑤は任意。エピソードとともに表記します。　※⑥⑦は公開しません。
- 申込方法　①電子申請
  ②上記「募集内容」明記のうえ、件名「名所 大宮写真」をつけて「大宮写真募集係」（m4108906@pref.saitama.lg.jp）へお送りください。

電子申請はこちら


武蔵州足立郡大宮氷川大明神縁起之書（部分、武蔵一宮氷川神社蔵）



重野安繹書　扁額「含翠樓」（当館蔵）

夏休みワークシート配布 「大宮自由研究」

大宮に関する様々なテーマについて、展示や現地を見ながら学ぶワークシートを配布します。

展示解説
［日時］7月20日（日）、7月27日（日）、8月3日（日）、8月24日（日）13:30～14:00　**事前申込不要**
［講師］当館学芸員　［会場］当館特別展示室

※関連事業の詳細は当館ホームページを御覧ください。

交通機関／JR大宮駅から東武アーバンパークライン（野田線）大宮公園駅下車徒歩５分／駐車台数（15台）に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

埼玉県立
歴史と民俗の博物館
Saitama Prefectural Museum of History and Folklore

主催／埼玉県立歴史と民俗の博物館
協力／東日本旅客鉄道（株）大宮総合車両センター
後援／埼玉新聞社、テレ玉、FM NACK5

次回展覧会
特別展「大名と菩提所」
令和7年10月11日（土）～11月24日（月・振休）